

### 1. 電線共同溝道路横断管整備工事(中央幹線)について

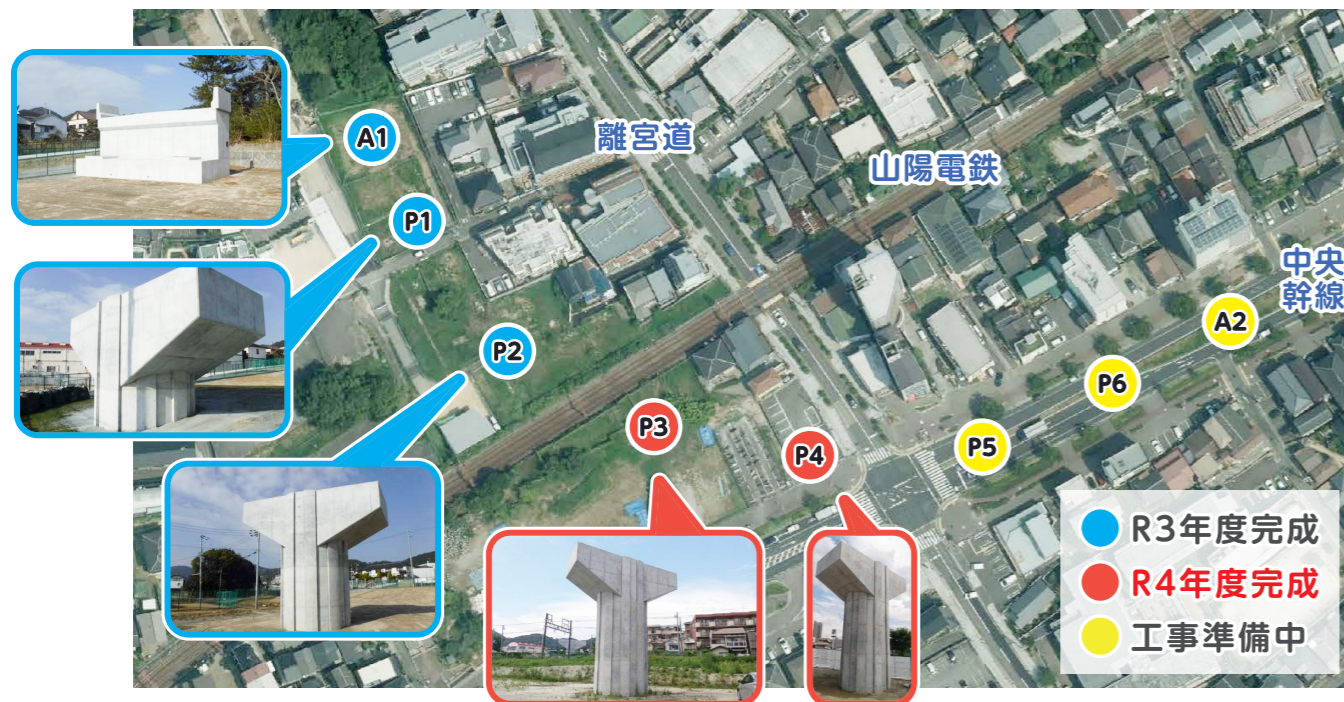
令和5年4月に測量作業、5月に現地着手し、令和5年8月末までに完成する予定で工事を進めています。引き続き、安全優先で工事を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



### 2. 今後の須磨多間線整備事業について



- 令和5年1月末に完成しました橋脚(P3、P4)の工事に引き続き、現在、中央幹線における須磨多間線の橋梁下部工工事 [橋脚(P5、P6)・橋台(A2)]に向けた準備を進めています。令和5年秋頃の着手を予定していますが、詳細が決まり次第、工事説明会を行ってまいりますので、ご協力の程よろしくをお願いいたします。また令和6年度には、橋梁上部工(橋桁)の製作を目指しています。
- 道路整備による地域への影響について、引き続き、地域の皆さまに説明を行い、事業へのご理解を深めていただけるよう努めてまいります。



# 須磨多間線の整備について

## (中央幹線復旧計画について)

須磨多間線は周辺地域の渋滞緩和や緊急輸送道路の役割を担うなど、神戸市において重要な道路であり、早期に整備を進めて行く必要があります。

これまで須磨多間線の必要性やこういった道路であるかなどについて、各種説明会・としけいかくミニニュースにより説明を行ってきましたが、このたび、須磨多間線に対するご理解をより深めていただくために、『須磨多間線整備事業説明会』を開催いたします。

また今後、中央幹線上で須磨多間線の下部工工事に取り組んでいくことになるため(裏面参照)、神戸市の中央幹線復旧計画案(内面参照)について、地域の皆さまにご意見をうかがう場として『中央幹線復旧計画案に関する説明会』も開催いたします。

#### 説明会日時・会場

#### 須磨多間線整備事業説明会

9/2(土) 10:00~11:30  
須磨区文化センター4F大ホール  
内容:須磨多間線の整備概要について

#### 説明会日時・会場

#### 中央幹線復旧計画案に関する説明会

9/9(土) 10:00~11:30  
須磨区文化センター4F大ホール  
内容:中央幹線復旧計画案について

※どちらの説明会も事前の申し込みは不要です。

#### MAP



会場:神戸市立須磨区文化センター  
神戸市須磨区中島町1丁目2-3

## 中央幹線の復旧について

須磨多間線の整備にあたって、中央幹線の現機能(広い路肩、歩行者および自転車が通行する空間、緑ある道路等)を確保した復旧を行うために、神戸市の中央幹線復旧計画案について、地域のみなさまのご意見をお聞かせください。

計画案の詳細については、内面をご覧ください。

中央幹線復旧計画案については **内面** をご覧ください ▶▶▶▶▶

[神戸市:都市計画道路須磨多間線(西須磨)整備事業(須磨区)]を選択

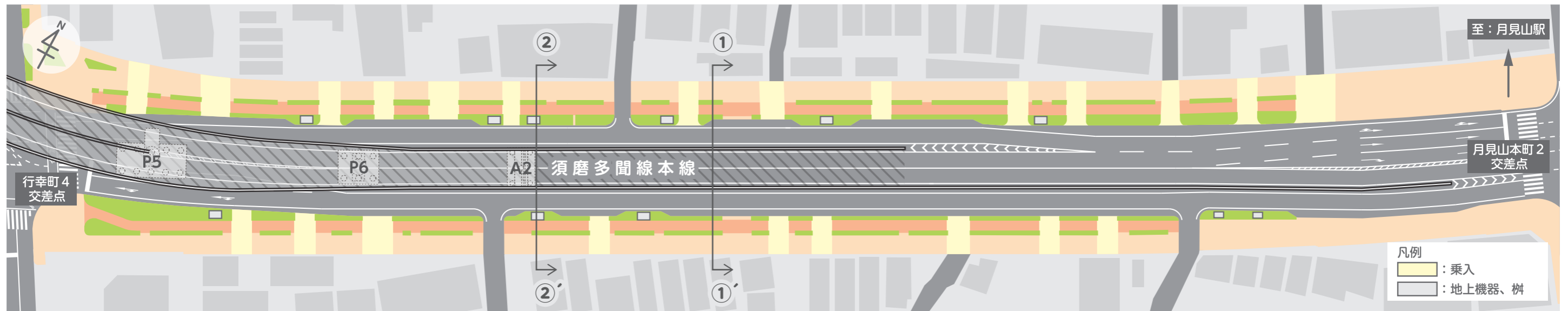
事業概要やこれまでのミニニュースなどをご覧いただけます!

<https://www.city.kobe.lg.jp/a59714/shise/kekaku/kensetsukyoku/avenue/sumatamon.html>

須磨多間線 検索

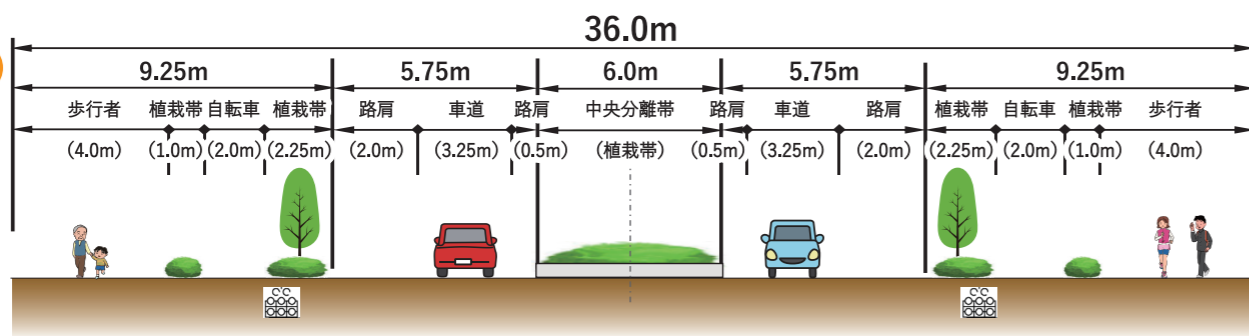


# 中央幹線復旧計画案



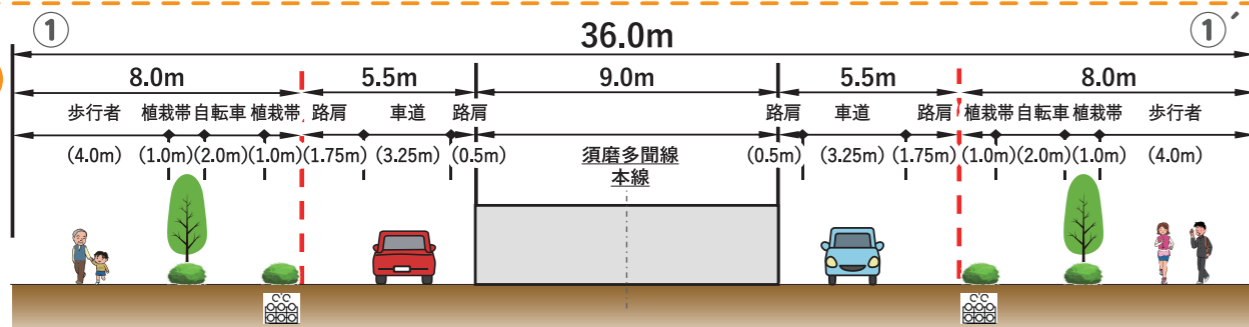
【現状】

標準断面

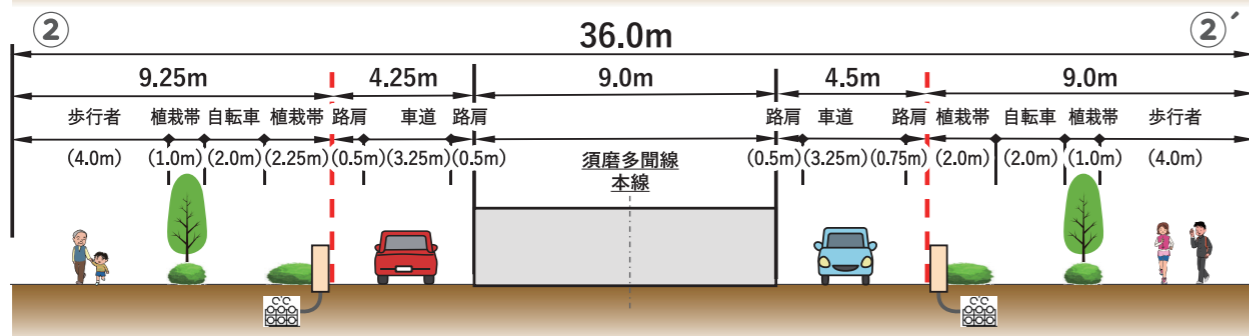


【復旧案】

標準断面



※ 狭小断面



※ 狭小断面は電線共同溝の地上機器や樹のある場所となり、自動車のための空間が部分的に4.25mないし4.5mになります。

## 広い路肩の確保

引き続き、広い路肩により緊急車両などがすれ違える自動車のための空間を確保します。



## 歩行者・自転車の分離

引き続き、広い歩行者空間の維持、および、歩行者と自転車が通行する空間の分離をはかります。



## 緑ある道路

一部車道側の植栽帯を撤去しますが、高木の再配置など、引き続き、緑ある道路を維持します。



## 自動車のための空間における幅員の考え方

緊急車両と一般車両がすれ違うためには、すれ違い幅(0.5m)を考慮し、最低でも5.0m必要となります。よって、当該区間においては、余裕幅0.5mも加味して、有効幅員5.5mを標準としています。

